

第8期決算公告

東京都豊島区高田三丁目13番2号

株式会社J&Jギフト

代表取締役社長 大倉 学

貸借対照表

平成26年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	249,110,810	流動負債	160,430,262
現金及び預金	61,082,455	営業未払金	36,978,889
営業未収金	29,377,571	未払金	39,089,906
商品	1,747,840	未払費用	975,609
前払費用	2,515,506	未払法人税等	4,188,828
繰延税金資産	3,393,111	未払消費税	4,874,600
関係会社短期貸付金	140,000,000	賞与引当金	7,033,333
未収金	10,827,973	前受金	70,702
その他	166,354	預り金	338,759
		前受収益	66,879,636
固定資産	223,293,117	固定負債	144,828,703
有形固定資産	30,517,077	長期前受収益	144,828,703
建物附属設備	2,660,514		
器具備品	27,856,563	負債合計	305,258,965
無形固定資産	173,867,045	純 資 産 の 部	
ソフトウェア	166,549,045	株主資本	167,144,962
ソフトウェア仮勘定	7,300,000	資本金	50,000,000
その他	18,000	利益剰余金	117,144,962
投資その他の資産	18,908,995	利益準備金	1,807,000
差入保証金	16,380,000	その他利益剰余金	115,337,962
繰延税金資産	2,528,995	繰越利益剰余金	115,337,962
		(うち当期純利益)	(13,021,296)
		純資産合計	167,144,962
資産合計	472,403,927	負債・純資産合計	472,403,927

【重要な会計方針に係る事項に関する注記】

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法……先入先出法による原価法を適用しております。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産……主に定額法を適用しております。(リース資産を除く)

(2) 無形固定資産……定額法を適用しております。(リース資産を除く)

なお、ソフトウェアについては社内における見込利用可能期間(5年)に基づく定額法を適用しております。

3. 引当金の計上基準

(1) 賞与引当金……従業員の賞与支給に備えるため、賞与支給見込額のうち当期に負担すべき額を計上しております。

4. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税等の会計処理……税抜方式によっております。

【株主資本等変動計算書に関する注記】

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

発行済株式は普通株式で 1,000 株であります。

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	平成 25 年 6 月 27 日 定時株主総会
普通株式の配当金総額	7,610,000 円
1株当たりの配当額	7,610 円
基準日及び効力発生日	平成 25 年 3 月 31 日及び平成 25 年 6 月 28 日

【税効果会計に関する注記】

法人税等の税率の変更による繰延税金資産及び繰延税金負債の金額の修正

「所得税法等の一部を改正する法律」(平成 26 年法律第 10 号)が平成 26 年 3 月 31 日に公布され、平成 26 年 4 月 1 日以降に開始する事業年度から復興特別法人税が課されないことになりました。

これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は、平成 26 年 4 月 1 日に開始する事業年度に解消が見込まれる一時差異については、38.64%から 36.33%になります。

この税率変更による影響は軽微であります。